

2025年1月10日

弁護士登録された修了生の皆さんへ

中央大学法科大学院

中央大学法科大学院実務講師の採用について

拝 啓

寒中の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、中央大学法科大学院では、若手弁護士の方々に実務講師として後輩の指導に当たっていただいているところですが、司法試験に合格されて修習を終え、弁護士登録された皆さんにも、実務講師として指導陣に加わっていただくことを希望しています。

法科大学院在学生にとっては、先輩の皆さんの存在こそが将来への貴重な道標であり、皆さんのアドバイスこそが最良の糧になると思います。これは、法の考え方や法律学修の方法を先輩から後輩に受け継いでゆくという法曹養成の伝統でもあり、この伝統を中央大学法科大学院でも大切にしたいと思っています。

つきましては、中央大学法科大学院の実務講師として、後輩の指導に当たる意向をおもちかどうか、また、所属事務所等のご理解を得られるかどうかをお尋ねし、前向きな回答をくださった先生を対象に選考・採用の手続に入ることにいたしたいと思っています。募集概要について、下記をご参照ください。

敬 具

記

【募集概要】

1. 申込方法

2025年1月20日(月)までに、以下①・②の手続を行ってください。

①C plus (旧CLS修了生サービス) の該当のアンケートから必要事項を入力してください。

②履歴書(所定書式wordファイル)および司法試験合格時の成績票(PDFファイル)をご郵送ください。

【送付先】

〒101-8324

東京都千代田区神田駿河台3-11-5

中央大学法科大学院事務課 宛

2. 募集人数

若干名

3. 業務内容

①未修フォローアップ演習

1年次未修者向け学修支援として、半期間に6回（年12回）、1回につき2時間程度の少人数ゼミを開催していただくこととなります。

②起案演習型フォローアップ演習(添削および復習ゼミ)

公法系・民事法系・刑事法系に区分して、実務講師の方々には1つの系統につき、学生の起案答案を添削の上、各系統（公法系、民事系、刑事系）に応じた回数の復習ゼミを担当していただきます（1回につき2時間程度）。起案問題は司法試験の過去問を扱う予定です。

③1群特講A（2015年度より新設授業科目として中級事案研究、2022年度より名称変更）の答案添削

公法系・民事法系・刑事法系に区分して、学生が50分で起案した答案20～30通を10～12日程度で添削していただきます。正規科目の成績評価に関わるため、あらかじめ授業担当教員より評価基準の指示があります。

④在学生からの学修相談対応

学生からの申し込みに応じて個別相談の対応を依頼します（随時）。

4. 報酬について

駿河台キャンパスで実施されるゼミについては、交通費が支給されます。
各業務の報酬は、以下のとおりです。

①未修フォローアップ演習

ゼミの時間に応じて1時間につき4500円程度（実務年数に応じて異なります）の時給が支払われます。

②起案演習型フォローアップ演習(添削および復習ゼミ)

- ・ゼミの時間に応じて1時間につき4500円程度（実務年数に応じて異なります）の時給が支払われます。
- ・答案の添削1通（3000文字程度）につき、1000円の添削手当が支払われます。

③1群特講Aの答案添削

答案の添削1通（1500文字程度）につき、700円の添削手当が支払われます。

④在学生からの学修相談対応

相談時間に応じてフォローアップ演習等と同額の時給が支払われます。

5. 任期について

1年ごとの更新となります。

未修フォローアップ演習・起案演習型フォローアップ演習の担当は、原則的に3年経過後は更新しません（ただし6年に至るまでは更新を継続することは可能です）。ただし未修フォローアップを担当する実務講師については、当面、任期制の対象外とします。

以上

【お問い合わせ先】

中央大学法科大学院事務課

<担当>羽澤・笹川

Tel : 03-6261-8531